

ハイグリッドフェンスA型・B型

取付説明書 ー傾斜地ー

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読み下さい。

フェンスは隣地境界を目的に設置するものです。防護柵や手すり等としては使用しないで下さい。

■施工上のご注意

- *商品の施工については必ず取付説明書にしたがって下さい。
- また、施工完了後に取付説明書を施主様にお渡し下さい。
- *支柱の水抜き穴はモルタル等でふさがらないで下さい。

■使用上のご注意

- 次のような使い方をしますと、製品の破損などによる身体の損傷等の危険があります。
- *フェンスをゆすったり、乗ったり、寄りかかったりしないで下さい。
- *フェンスに雨具・洗濯物・布団等をのせないで下さい。

■梱包明細書

①傾斜地ストレート継手セット中間用

名 称	員 数
① 傾斜地ストレート継手	4
② 継手座金	4
③ M8×65 角根ボルト	6
④ M8用 六角ナット	6
⑤ M8用 平座金	6

②傾斜地ストレート継手セット末端用

名 称	員 数
① 傾斜地ストレート継手	2
② 継手座金	2
⑥ 端部座金	2
③ M8×65 角根ボルト	4
④ M8用 六角ナット	4
⑤ M8用 平座金	4

③傾斜地ストレート継手セットコーナー用

名 称	員 数
⑦ 傾斜地コーナーブラケット	4
⑧ 傾斜地コーナー用ストレート継手	4
② 継手座金	4
③ M8×65 角根ボルト	6
⑨ M8×16 六角ボルト	4
④ M8用 六角ナット	10
⑤ M8用 平座金	10

④傾斜地中間バンドセット

名 称	員 数
⑩ 傾斜地中間バンド	2
⑪ M8×25 角根ボルト	2
④ M8用 六角ナット	2
⑤ M8用 平座金	2

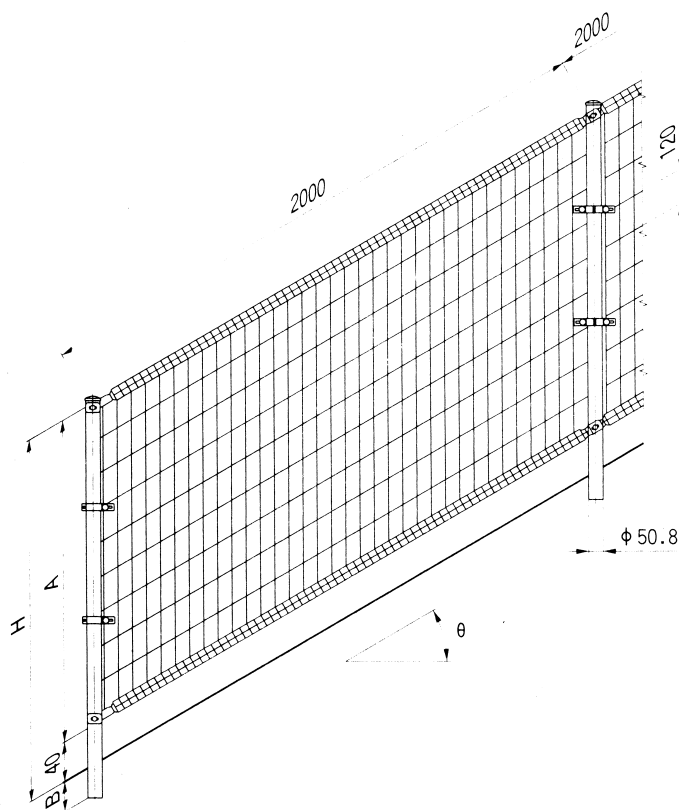
⑤傾斜地端部バンドセット

名 称	員 数
⑫ 傾斜地端部バンド	1
⑪ M8×25 角根ボルト	1
④ M8用 六角ナット	1
⑤ M8用 平座金	1

⑥傾斜地帯板取付継手セット

名 称	員 数
⑬ 傾斜地帯板取付継手	2
⑭ 帯板用端部バンド	1
⑪ M8×25 角根ボルト	2
④ M8用 六角ナット	1
⑮ M8用 六角高ナット	1

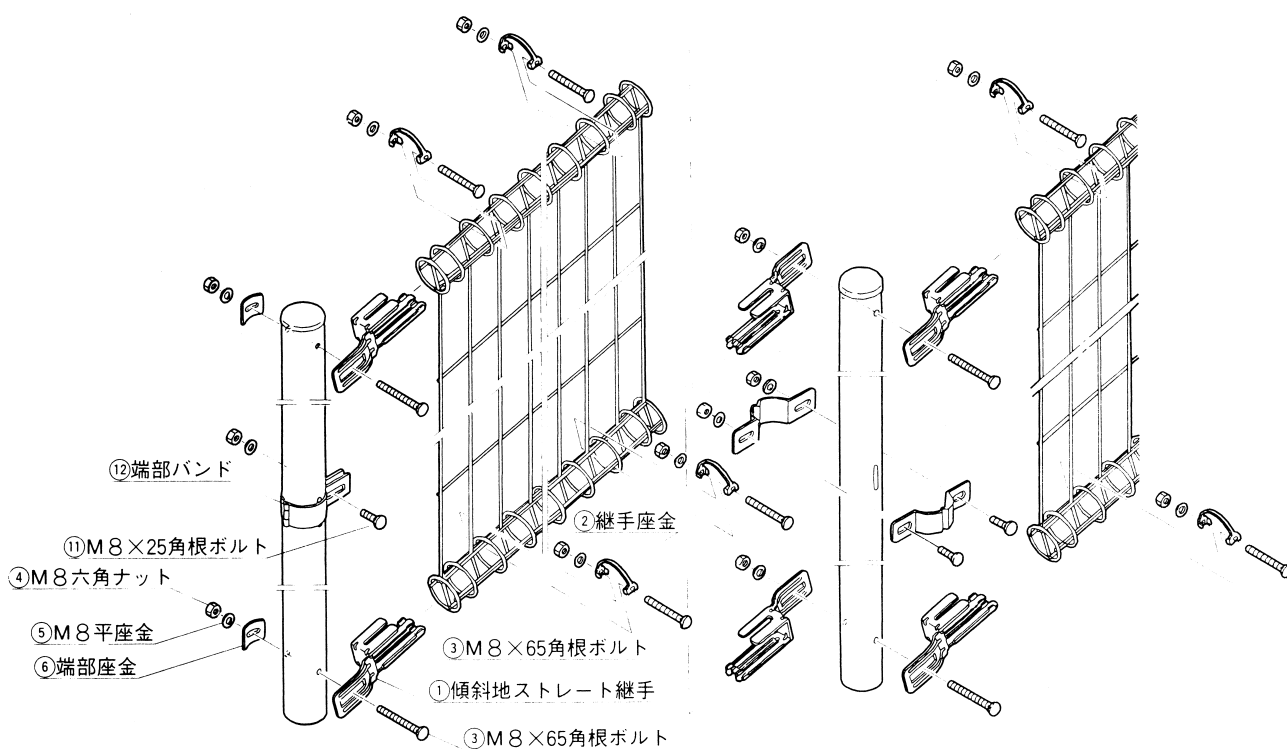
1.基本寸法および姿図



※図はH-1200

	H	A	B
H-600	600	560	200
H-800	800	760	200
H-1000	1000	960	200
H-1200	1200	1160	200
H-1500	1500	1460	250
H-1800	1800	1760	300
H-2000	2000	1960	300

2.ストレート傾斜の施工



<注意>

- 5.本体取付上の注意も御参照下さい。

3. コーナー傾斜の施工

● 柱を下図のような向きに立て込んで下さい。すなわちコーナー部に立てる柱の向きは、中間部に立てる柱の向きと同じにして下さい。

コーナー部
 ↓
 フェンスの通り
 孔の向き
 または
 コーナー部
 ↓
 フェンスの通り

● 下図のように、コーナーブラケットは、コーナー角度により上下、反転させます。

7 傾斜地コーナーブラケット
 60°~90° 60°~180°

コーナー傾斜施工の時は、この部分がブラケットと干渉しますので適宜現場にて切り落して下さい。

<注意>
 ● 5. 本体取付上の注意も御参照下さい。

4. 傾斜地用帯板の施工

1-1 上下段パネルの組み立て

15 M8六角高ナット

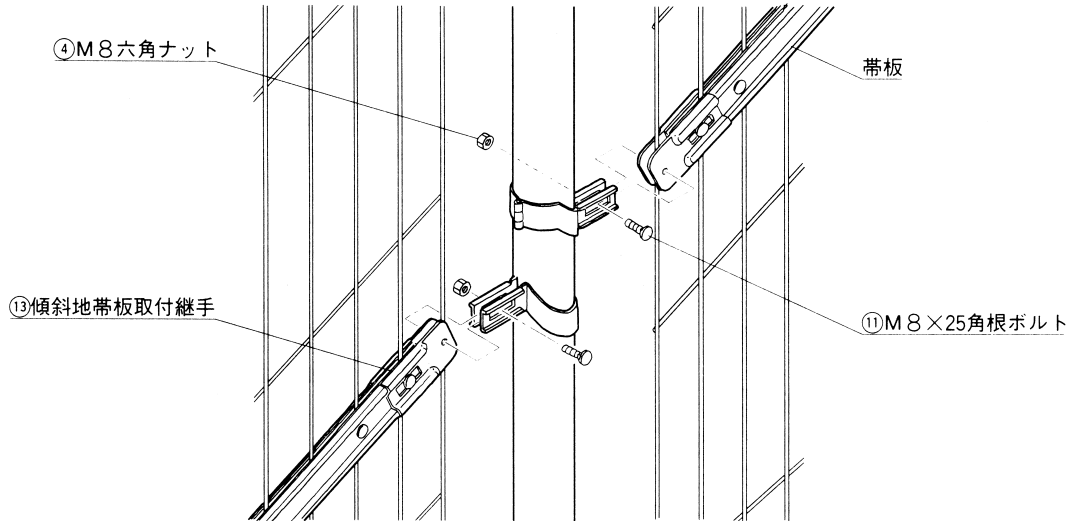
傾斜地用帯板継手と帯板は、M8×25とM8六角高ナットにて組み付ける。

10 M8×25六角ボルト

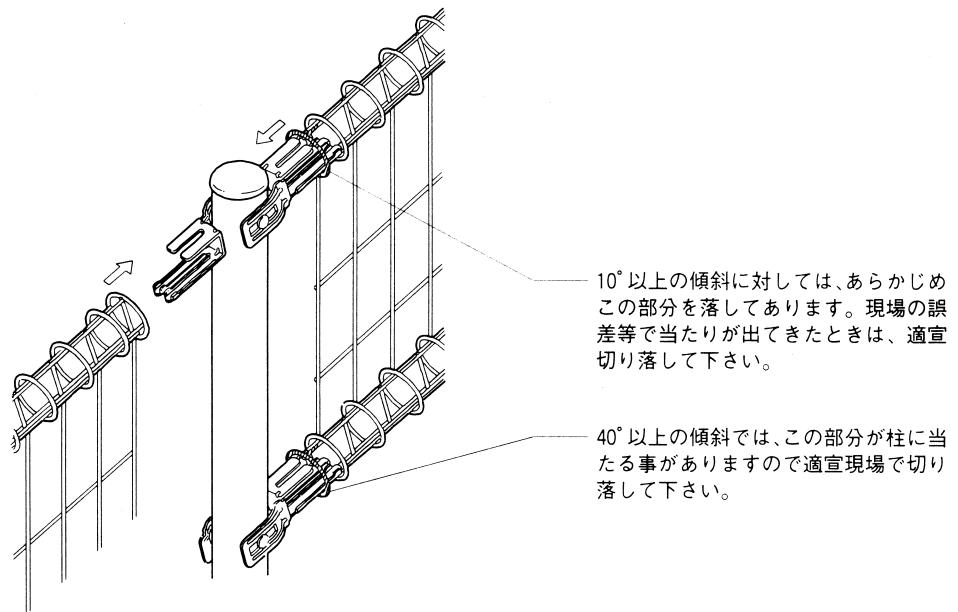
帯板と本体は、M8×25とM8六角ナットにて組み付ける。

4. つづき

4-2 本体帯板継手と支柱の組み付け



5. 本体取付上の注意



工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取って下さい。硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意下さい。
- みだりに改造、変更はしないで下さい。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡し下さい。
- 御使用いただきましてありがとうございました。

施主様へ

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取って下さい。また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取って下さい。

取説コード

C62

IB-G①
IF-D②
IF-J③